

2023年7月～12月

下期総合索引

No.3611～3635

経財ニュース・ミニファイル・読切解説

タイトル

掲載号

四半期開示の見直し

※MFはミニファイルの略、並びは五十音順

2024年度の四半期も現行の会計処理を継続可能に (ASBJ)	3630(11/20)
改正金商法が公布、四半期報告書は廃止 (金融庁)	3632(12/4)
改正金商法成立後の流れ MF	3631(11/27)
期中レビュー基準の公開草案を議論 (会計審)	3635(12/25)
「期中レビュー基準」を策定へ (金融庁)	3620(9/11)
金商法改正法案が成立～四半期報告書、2024年4月以降廃止	3631(11/27)
決算短信と定性情報のHTML化 MF	3633(12/11)
現行の第2四半期を踏襲するも、一部の簡便法は変更か (ASBJ)	3627(10/30)
四半期会計基準等、当面の間は適用終了せず (ASBJ)	3632(12/4)
四半期開示に係る規則改正でパブコメ～財務諸表等は四半期会計基準等に準拠、一部省略可	3635(12/25)
四半期開示の見直しに係る法令・基準等改正の状況－東証・実務検討会の「実務の方針」の概要及びその他の検討状況と課題－ 読切解説	3633(12/11)
京都先端科学大学 国際学術研究院 特任教授／元パナソニック株式会社 理事 山田 浩史	
四半期開示の見直しに関する実務の方針を公表 (東証)	3632(12/4)
四半期開示見直しに関する3文書を公表 (JICPA)	3632(12/4)
四半期決算短信の枠組みとレビュー (東証、JICPA) MF	3626(10/23)
四半期短信の方針案提示、セグメント・CF情報を追加 (東証)	3612(7/10)
四半期短信へのCF計算書添付は“要請”に格下げ (東証)	3620(9/11)
四半期報告書廃止に係る政府令案を公表 (金融庁)	3634(12/18)
四半期報廃止後は「適時開示の充実を」(自民党)	3633(12/11)
四半期レビューと準拠性の枠組み MF	3612(7/10)
新財規準拠・開示省略なしで適正表示レビューも容認 (東証)	3628(11/6)
中間会計基準等の公開草案の公表を決定 (ASBJ)	3634(12/18)
中間会計基準等を開発へ、半期報告書導入に対応 (ASBJ)	3625(10/16)

中間会計基準等の公開草案を公表 (ASBJ)	3635(12/25)
臨時国会で金商法改正法案を審議へ 各機関の検討状況を整理	3626(10/23)

会計

IFRS第15号の適用後レビューに意見、「ガイダンス提供で実務課題に対応を」(JICPA)	3628(11/6)
S&LBの基本的な会計処理は公開草案を維持 (ASBJ)	3628(11/6)
「新しい資本主義」テーマに討論 (日本会計研究学会)	3620(9/11)
上乗せ税額の法人税等への計上、適用初年度の四半期は免除 (ASBJ)	3616(8/7)
上乗せ税額の法人税等への計上、適用翌年度以降も四半期は免除 (ASBJ)	3624(10/9)
借手のリース期間 (ASBJ) MF	3622(9/25)
簡素で利便性が高い会計基準 MF	3628(11/6)
企業と監査人で後発事象の確認期間にズレ? IFRS任意適用企業、公表承認日と監査報告書日が異なる事例も	3616(8/7)
繰延資産とVCファンドの出資持分の会計上の取扱いを検討 (FASF)	3612(7/10)
グローバル・ミニマム課税制度に関する公開草案を公表へ (ASBJ)	3629(11/13)
グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理案を公表 (ASBJ)	3631(11/27)
経団連など「準備期間は最低でも3年間」～リース基準(案)へのコメント(経団連)	3617(8/21)
サブリースの会計処理でIFRS第16号にも言及 (ASBJ)	3627(10/30)
「新リース会計基準案」勉強会をスタート(税務研究会・企業懇話会)	3631(11/27)
実務指針等の移管は2024年7月以降に (ASBJ)	3627(10/30)
実務視点で解説「改正リース会計基準」公開草案の影響と対応について 読切解説	3612(7/10)
三井住友ファイナンス&リース株式会社 経理部 副部長 松澤 宏樹	
税制適格ストック・オプションに係る会計上の取扱いを解説 (ASBJ)	3614(7/24)
単一の会計処理モデル (ASBJ) MF	3624(10/9)
第21回青山学院「会計サミット」で公会計を議論	3614(7/24)
電子決済手段のB/S上の表示の明確化を求める意見 (ASBJ)	3619(9/4)
電子決済手段の実務対応報告を公表 (ASBJ)	3631(11/27)
パーシャルスピノフの会計処理案を公表 (ASBJ)	3625(10/16)
バーチャルPPAの会計処理を検討 (FASF)	3632(12/4)
非上場新株予約権は「時価評価」の対象	3622(9/25)
未払法人税等はワンイヤールールで流動/固定に区分 (ASBJ)	3619(9/4)
リース会計基準案へのコメント対応開始 (ASBJ)	3620(9/11)
リース期間、貸手も借手と同様とする例外も (ASBJ)	3632(12/4)
リース基準案、コメント対応は借手の基本方針から (ASBJ)	3623(10/2)
リース基準の最終化は2024年4月以降に～貸手の処理へのコメント対応を開始(ASBJ)	3630(11/20)
リースの300万円基準、契約の結合後に判定か (ASBJ)	3625(10/16)

開示

2023事務年度の金融行政方針を公表 (金融庁)	3619(9/4)
2023年3月期「会計方針の変更」の4割弱が遡及適用	3615(7/31)
2024年3月期対応タクソミ公表～GHGなどにタグ付け (金融庁)	3634(12/18)

2024年版EDINETタクソノミ (案) (金融庁) MF	3624(10/9)
2025年3月を目途にプライム市場の英文開示を義務化へ (東証)	3635(12/25)
ESG開示、上位企業と下位企業の評価に大きな差 (アナリスト協会)	3625(10/16)
IFRS企業253社の後発事象の確認期間と開示を調査	3617(8/21)
IR説明会等の書き起こしと英文開示 MF	3622(9/25)
PBR・ROE等の改善計画、開示企業の一覧を公表へ (東証)	3626(10/23)
PBR改善へ3月期プライム・スタンダードの14%が取組み等を開示	3616(8/7)
PBRが低い企業ほど開示が進展 (東証)	3620(9/11)
PBR算出時の自己株の扱い MF	3620(9/11)
PBR等の改善計画、開示企業一覧を来年1月15日に公表 (東証)	3628(11/6)
ウクライナ情勢、影響の開示は前年より増加～経済環境変化の一因としての記載も	3630(11/20)
“英文開示なければ投資せず” が海外投資家の7割超 (東証)	3621(9/18)
会計方針の変更 2023年3期は46社・48件	3614(7/24)
会計方針の変更 22年4月期～23年2月期に27件	3611(7/3)
開示すべき重要な不備、2022年4月期～2023年2月期に22社	3613(7/17)
開示すべき重要な不備、2023年3月期に23社	3618(8/28)
開示府令改正案を公表、ストック・オプション開示見直し (金融庁)	3633(12/11)
監査品質のマネジメント年次報告書 MF	3621(9/18)
監査法人GC改訂とリスクの開示例 MF	3632(12/4)
ガバナンスに関する重要な契約 MF	3614(7/24)
企業・株主間契約の開示 MF	3634(12/18)
企業内容等開示ガイドラインの改正案を公表 (金融庁)	3629(11/13)
グロース市場の基準引き上げ MF	3635(12/25)
決算短信での後発事象の取扱い (東証) MF	3618(8/28)
個別財務諸表へのIFRS任意適用 MF	3615(7/31)
「資本コストや株価を意識した経営」、50%以上の会社が取組み (日本IR協議会)	3622(9/25)
守秘義務等による「匿名・非公表」を開示する動き	3626(10/23)
重要事象等の不記載で初の課徴金勧告事例 (SESC)	3620(9/11)
「重要な契約」の開示内容を具体化へ (金融庁)	3612(7/10)
上場会社の6割が「男性の育休取得率」を有報開示	3623(10/2)
女性管理職比率における課長級 MF	3630(11/20)
女性役員と執行役員に準じる役職者の範囲 MF	3617(8/21)
人的資本開示と経営戦略 MF	3627(10/30)
人的資本開示は「実行力知る有効な手段」 共同組織が第2回総会 (人的資本経営 コンソーシアム)	3624(10/9)
スタンダードとグロース市場で不正増加 (JICPA)	3618(8/28)
施行日以後の訂正内部統制報告書は全て拡充された開示の対象に (金融庁)	3612(7/10)
男女の賃金差異、男性育休等取得率の開示対象拡大か (厚労省)	3615(7/31)
男女の賃金差異の算出方法 MF	3628(11/6)
男性育休取得率の公表義務拡大に向け審議 (厚労省)	3633(12/11)
男性の育児休業取得率の計算 MF	3633(12/11)

電子決済手段対応で財規等を改正へ（金融庁）	3634(12/18)
東証全体に占めるプライム市場の割合は43.2%に低下へ（東証）	3624(10/9)
特設注意市場銘柄、内部管理体制等の整備期間を厳格化（東証）	3628(11/6)
任意に設置する委員会の活動状況 MF	3619(9/4)
プライム企業、2030年までに女性役員比率を30%以上へ（東証）	3625(10/16)
プライム企業へ2025年目途に1名以上の女性役員選任促す（東証）	3616(8/7)
見積りの変更、3年連続で200件超	3619(9/4)
有報での画像使用とタグ付け（金融庁） MF	3625(10/16)
臨時報告書等の公衆縦覧期間 MF	3632(12/4)
「令和4事務年度 開示検査事例集」の公表について 読切解説	3625(10/16)
証券取引等監視委員会事務局 開示検査課 課長補佐 澤村 泰行／係長 佐藤 梨雅	

監査

2023年3月期 限定付適正意見は5社、意見不表明は1社	3616(8/7)
JICPAなど3団体 循環取引の未然防止に向けた内部統制を（JICPA）	3633(12/11)
KAMの記載のない事例 MF	3621(9/18)
KAMの選定プロセスや見積りを図表も使用して説明～2023年3月期は3件	3612(7/10)
Web3.0監査に関する研究資料を公表（JICPA）	3632(12/4)
売上高以外の指標等による重要な拠点選定の参考例も（JICPA）	3617(8/21)
会計士試験、願書2万人超えは12年ぶり（CPAAOB）	3631(11/27)
監査事務所検査における最近の指摘事例について～「監査事務所検査結果事例集（令和5事務年度版）」のポイント～ 読切解説	3619(9/4)
公認会計士・監査審査会事務局 審査検査課長 八木原 栄二	
監査等委員会設置会社の現状と監査等委員である社外取締役が考えるべきこと 読切解説	3611(7/3)
法政大学兼任講師／マネックス・アセットマネジメント株式会社監査役 田名網 尚	
監査の質向上に関連して東証にヒアリング（自民党）	3616(8/7)
監査役等の重点監査項目、サステナビリティ関連が増加（監査役協会）	3633(12/11)
「グループ監査における親会社監査役会の役割と責務」に関する報告書（監査役協会）	3627(10/30)
検査結果事例集に品質管理の根拠規定一覧を新たに追加（CPAAOB）	3614(7/24)
公認会計士・監査審査会の最近のモニタリング活動について～「令和5年版モニタリングレポート」のポイント～ 読切解説	3620(9/11)
公認会計士・監査審査会事務局 審査検査課長 八木原 栄二	
公認会計士と税理士の関係を議論（日本監査研究学会）	3621(9/18)
公認会計士法令に基づく情報開示の指針を公表（JICPA）	3623(10/2)
合理的保証と限定的保証 MF	3620(9/11)
財務計算に関する書類その他の情報の適正性を確保するための体制に関する内閣府令の一部を改正する内閣府令等について 読切解説	3615(7/31)
金融庁 企画市場局 企業開示課 課長補佐 小作 恵右	
金融庁 企画市場局 企業開示課 係長 瀬尾 優典	

財務報告内部統制監査基準報告書第1号「財務報告に係る内部統制の監査」の改正等について 【読切解説】	3629(11/13)
公認会計士 藤本 貴子	
制度改正踏まえた品質管理レビューの方針示す (JICPA)	3613(7/17)
説明書類の記載内容 MF	3625(10/16)
双研日栄、青南、名古屋が合併して「ふじみ監査法人」に	3625(10/16)
第45回東日本部会を開催 (日本監査研究学会)	3614(7/24)
第57回全国大会を開催 (内部監査協会)	3623(10/2)
トークン発行に係る監査上の課題など示す (JICPA)	3621(9/18)
内部統制QA等を改訂、報告書の記載例を削除 (金融庁)	3620(9/11)
内部統制監査上の留意事項で周知文書 (JICPA)	3624(10/9)
内部統制の不備と提出日までの是正 MF	3614(7/24)
品質管理評価の具体的なガイダンス案を公表 (JICPA)	3627(10/30)
品質管理レビュー実施状況を取りまとめ (JICPA)	3611(7/3)
報酬関連情報の記載例と留意事項示す (JICPA)	3617(8/21)
報酬関連情報の集計・算定 MF	3623(10/2)
報酬関連情報の集計・算定の考え方を例示 (JICPA)	3622(9/25)
報酬関連情報の省略 MF	3619(9/4)
モニタリングレポート公表～監査人の異動件数増加が止まる (CPAAOB)	3614(7/24)

会社法関係／税務

インボイス開始 免税事業者取引の仕訳に注意	3623(10/2)
監査等委員会の意見陳述権に関する報告書を取りまとめ (監査役協会)	3627(10/30)
「企業買収における行動指針」について 【読切解説】	3625(10/16)
前経済産業省産業組織課課長補佐・弁護士 保坂泰貴	
中小企業の画定に企業成長の視点を (JICPA)	3611(7/3)
電子提供2年目の方針 MF	3629(11/13)
パーシャルスピノフと事業再編計画 (経産省) MF	3616(8/7)
バーチャルオンリー株主総会、定款変更を取り止めた事例も (経産省)	3618(8/28)
バーチャルオンリー株主総会の現状と経過措置 (経産省) MF	3613(7/17)

会計 (国際)

IFRS適用済254社の時価総額は377兆円、東証全体の44.7%占める (東証)	3615(7/31)
「デュー・プロセス・ハンドブック」の更新などを議論 (IFRS財団)	3627(10/30)
のれんに関する課題解決に向け意見募集 (IOSCO)	3613(7/17)
「履行義務の識別」の課題など聞く (IASB)	3613(7/17)
リース基準やサステナビリティなど議論 (JICPA、FASF)	3629(11/13)

開示 (国際)

close call MF	3612(7/10)
IAS第1号の改訂などを見込む (IASB)	3623(10/2)

国際的な税制改革（BEPS2.0）－第2の柱 改訂IAS第12号の適用にあたっての留意点 読切解説

3615(7/31)

有限責任 あずさ監査法人 三宮 朋広

監査（国際）

IESBAボードメンバーに井村知代氏（野村AM）が就任へ（PIOB） 3631(11/27)
 監査におけるテクノロジー利用に関する報告書公表（IFIAR） 3629(11/13)
 国際監査・保証基準審議会（IAASB）公開草案 国際監査基準（ISA）570「継続企業」の改訂について 読切解説 3611(7/3)

国際監査・保証基準審議会 ボードメンバー 甲斐 幸子

その他

PwCあらたと京都が合併、PwC Japanに 3628(11/6)
 インサイダー取引規制Q&Aを改訂、譲渡制限付株式等の取扱い追加（金融庁） 3634(12/18)
 インテリジェント・オートメーションと監査 MF 3627(10/30)
 大手法人のIPO監査シェアは減少継続 3613(7/17)
 経理DXに関する情報交換会開催 3619(9/4)
 実質株主の把握 MF 3630(11/20)
 「多様化する不正」をテーマにカンファレンス（ACFE JAPAN） 3626(10/23)
 第44回研究大会を札幌で開催（JICPA） 3621(9/18)
 第46回西日本部会を開催（日本監査研究学会） 3612(7/10)
 第47回全国大会を開催（日本経営財務研究学会） 3624(10/9)
 平均給与は458万円、2年連続の増加（国税庁） 3624(10/9)
 本誌が選ぶ2023年“経財”5大ニュース 3635(12/25)
 「持分法」プロジェクトとIAS第28号 MF 3617(8/21)

サステナビリティ

EFRAG草案に経過措置を追加 3613(7/17)
 GHGプロトコル以外の算定方法を再議論（SSBJ） 3632(12/4)
 IESBA議長らによるセミナーを開催（JICPA） 3617(8/21)
 ISOとの協力などを公表（ISSB） 3633(12/11)
 ISSB基準最終化を受けて基準開発を本格化（SSBJ） 3617(8/21)
 ISSB基準の適用支援 MF 3629(11/13)
 S2基準、GHG排出の議論を開始（SSBJ） 3623(10/2)
 TCFDの完了 MF 3615(7/31)
 TNFD最終提言 MF 3623(10/2)
 WG 56%がサステナ保証を利用、非監査法人系が6割（経産省） 3614(7/24)
 移行支援グループの初会合を開催（ISSB） 3632(12/4)
 温対法等との関係を議論（SSBJ） 3625(10/16)
 気候関連リスクと資産の減損 MF 3613(7/17)

国際会計士倫理基準審議会 (IESBA) が開発するサステナビリティ報告及び保証の
倫理・独立性基準について (2023年9月時点) [読切解説](#)

3628(11/6)

IESBAテクニカル・アドバイザー／公認会計士 山田 雅弘

日本公認会計士協会 業務本部 倫理グループ研究員／公認会計士 玉井 暁子

最初のISSB基準の発行にあたって [読切解説](#)

3615(7/31)

国際サステナビリティ基準審議会 理事 小森 博司

最初のサステナ開示基準 2 本を公表 (ISSB)

3611(7/3)

サステナ開示に修正後発事象を導入へ (SSBJ)

3619(9/4)

サステナ基準の適用コスト [MF](#)

3611(7/3)

「サステナと経営・ガバナンス」をテーマにセミナー (JICPA)

3622(9/25)

サステナビリティ開示の課題を討論 (国際会計研究学会)

3628(11/6)

サステナビリティ関連データの効率的な収集及び戦略的活用に関する報告書 (中間
整理) の概要について [読切解説](#)

3618(8/28)

経済産業省経済産業政策局企業会計室 室長補佐 小松 拓史／前係長 出山 雄基

サステナビリティ情報審査人 [MF](#)

3616(8/7)

サステナビリティにおける公認会計士の役割などを議論 (JICPA)

3620(9/11)

サステナビリティへの対応を議論 (日本ガバナンス研究学会)

3630(11/20)

サステナビリティ保証に関する全般的な要求事項を提案 (IAASB)

3618(8/28)

サステナ保証の依頼先 [MF](#)

3634(12/18)

人的資本への対応など講演 (監査役協会)

3626(10/23)

スコープ2の算定・開示について議論 (SSBJ)

3629(11/13)

スコープ2の算定・開示を再議論 (SSBJ)

3634(12/18)

スコープ3の算定・開示について議論 (SSBJ)

3626(10/23)

スコープ3の重要性1%を再議論 (SSBJ)

3631(11/27)

第4回サステナビリティ基準諮問会議を開催 (FASF)

3615(7/31)

第57回定期総会を開催～サステナビリティ能力開発協議会の設置を決議 (JICPA)

3615(7/31)

中小企業向けサステナチェックリスト [MF](#)

3631(11/27)

デロイト 気候変動開示、「炭素税」「再エネ・省エネ」関連が急増

3621(9/18)

統合された内部統制 [MF](#)

3635(12/25)

法令により指標の集計期間が異なる場合も (SSBJ)

3621(9/18)

適時開示ニュース

6/19～6/25	3611(7/3)	8/21～8/27	3619(9/4)
6/26～7/2	3612(7/10)	8/28～9/3	3620(9/11)
7/3～7/9	3613(7/17)	9/4～9/10	3621(9/18)
7/10～7/16	3614(7/24)	9/11～9/17	3622(9/25)
7/17～7/23	3615(7/31)	9/18～9/24	3623(10/2)
7/24～7/30	3616(8/7)	9/25～10/1	3624(10/9)
7/31～8/6	3617(8/21)	10/2～10/8	3625(10/16)
8/7～8/20	3618(8/28)	10/9～10/15	3626(10/23)

適時開示ニュース

10/16~10/22	3627(10/30)	11/20~11/26	3632(12/4)
10/23~10/29	3628(11/6)	11/27~12/3	3633(12/11)
10/30~11/5	3629(11/13)	12/4~12/10	3634(12/18)
11/6~11/12	3630(11/20)	12/11~12/17	3635(12/25)
11/13~11/19	3631(11/27)		

Headline

6/22~6/28	3611(7/3)	9/28~10/4	3624(10/9)
6/29~7/5	3612(7/10)	10/5~10/11	3625(10/16)
7/6~7/12	3613(7/17)	10/12~10/18	3626(10/23)
7/13~7/19	3614(7/24)	10/19~10/25	3627(10/30)
7/20~7/26	3615(7/31)	10/26~10/31	3628(11/6)
7/27~8/2	3616(8/7)	11/1~11/8	3629(11/13)
8/3~8/8	3617(8/21)	11/9~11/15	3630(11/20)
8/9~8/23	3618(8/28)	11/16~11/21	3631(11/27)
8/24~8/30	3619(9/4)	11/22~11/29	3632(12/4)
8/31~9/6	3620(9/11)	11/30~12/6	3633(12/11)
9/7~9/13	3621(9/18)	12/7~12/13	3634(12/18)
9/14~9/20	3622(9/25)	12/14~12/20	3635(12/25)
9/21~9/27	3623(10/2)		

M&Aニュース

6/17~6/23	3611(7/3)	9/23~9/29	3624(10/9)
6/24~6/30	3612(7/10)	9/30~10/6	3625(10/16)
7/1~7/7	3613(7/17)	10/7~10/13	3626(10/23)
7/8~7/14	3614(7/24)	10/14~10/20	3627(10/30)
7/15~7/21	3615(7/31)	10/21~10/27	3628(11/6)
7/22~7/28	3616(8/7)	10/28~11/3	3629(11/13)
7/29~8/4	3617(8/21)	11/4~11/10	3630(11/20)
8/5~8/18	3618(8/28)	11/11~11/17	3631(11/27)
8/19~8/25	3619(9/4)	11/18~11/24	3632(12/4)
8/26~9/1	3620(9/11)	11/25~12/1	3633(12/11)
9/2~9/8	3621(9/18)	12/2~12/8	3634(12/18)
9/9~9/15	3622(9/25)	12/9~12/15	3635(12/25)
9/16~9/22	3623(10/2)		

インタビュー・対談・座談会

タイトル

掲載号

インタビュー

関東信越国税局 木村局長に就任インタビュー	3624(10/9)
国税庁 住澤長官に就任インタビュー	3619(9/4)
サステナビリティプロジェクトへの取り組みと現状の課題	3622(9/25)
IESBA議長 ガブリエラ・フィゲイレード・ディアス	
東京国税局 富山局長に就任インタビュー	3620(9/11)

対談

連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第3回「基準設定の行方」	
企業会計基準委員会・サステナビリティ基準委員会 委員長 川西 安喜	3613(7/17)
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第4回「上場会社等監査人登録制度」	
日本公認会計士協会 会長 茂木 哲也	3617(8/21)
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第5回「監査上の主要な検討事項 (KAM) の価値」	
SMBC日興証券 株式調査部 Managing Directorシニアアナリスト 大瀧 晃栄	3621(9/18)
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第6回 (前編)「財務報告の現場から」	
味の素 執行役常務 財務・IR担当 水谷 英一	3626(10/23)
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第6回 (後編)「財務報告の現場から」	
大日本印刷 常務取締役 経理本部担当 黒柳 雅文	3627(10/30)
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第7回 (前編)「サステナビリティ情報の保証の現場から～非監査法人編」	
ビューローベリタスジャパン 執行役員 岡崎 久喜	3629(11/13)
サステナビリティ会計事務所 代表取締役 福島 隆史	
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第7回 (後編)「サステナビリティ情報の保証の現場から～監査法人編」	
EY新日本有限責任監査法人 パートナー 馬野 隆一郎	3631(11/27)
PwCあらた有限責任監査法人 パートナー 遠藤 英昭	
有限責任監査法人トーマツ パートナー 後藤 知弘	
KPMGあずさサステナビリティ 代表取締役 斎藤 和彦	
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	
連載対談 キーパーソンに訊く重要テーマ 第8回「公認会計士・監査審査会の役割」	
公認会計士・監査審査会 会長 松井 隆幸	3635(12/25)
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科 教授 町田 祥弘	

座談会

アナリストの仕事と役割 第8回 サステナビリティ開示について

いちごアセットマネジメント 石塚 愛

三菱UFJ信託銀行 加藤 正裕

3D Shareholder Services 齊藤 太

東京海上アセットマネジメント 真中 克明

〔司会・進行〕野村総合研究所 上級研究員 三井 千絵

3621(9/18)

資本市場の信認を高めるために何が必要なのか～サステナビリティ情報開示を含む

監査・倫理基準の重要性～ 第1回 MG改革の背景

前・公益監視委員会 ボードメンバー 柏木 茂雄

国際会計士連盟 ボードメンバー 観 恒平

有限責任 あずさ監査法人 パートナー 関口 智和

〔司会・進行〕日本公認会計士協会 国際担当常務理事 新井 達哉

3627(10/30)

資本市場の信認を高めるために何が必要なのか～サステナビリティ情報開示を含む

監査・倫理基準の重要性～ 第2回 PIOBの役割の変化

国際会計士連盟 ボードメンバー 観 恒平

公益監視委員会 ボードメンバー 古澤 知之

公益監視委員会 指名委員会 メンバー 山田 辰己

〔司会・進行〕日本公認会計士協会 専務理事 佐藤 久史

3631(11/27)

資本市場の信認を高めるために何が必要なのか～サステナビリティ情報開示を含む

監査・倫理基準の重要性～ 第3回 基準設定の現実と将来のグローバル基準設定への貢献

国際監査・保証基準審議会 ボードメンバー 甲斐 幸子

前 国際会計士倫理基準審議会 ボードメンバー 福川 裕徳

前 国際監査・保証基準審議会 諮問助言機関 メンバー 吉井 一洋

〔司会・進行〕日本公認会計士協会 副会長 藤本 貴子

3635(12/25)

連載解説

タイトル

執筆者

掲載号

会計基準／実務対応

IFRS予想信用損失（ECL）モデルの導入が邦銀
の償却・引当実務に与える影響

三井住友銀行 財務企画部 副部長

黒田 康平

(前)

上席推進役 渡辺 真一郎

3628(11/6)

(後)

3629(11/13)

暗号資産 はじめの一步

第1回 ブロックチェーン技術の概要

3628(11/6)

第2回 ブロックチェーンに関する会計基準
や会計処理

公認会計士・税理士 畠山 謙人

3630(11/20)

第3回 (最終回) Web3に関する会計・監査
の現状と課題

3632(12/4)

会計知識録～企業の会計・財務活動を解説～

第30回 「限界利益」は実務でどう使う？ ～損益分岐点分析による利益管理の方法～	公認会計士 溝口 聖規	3620(9/11)
第31回 日常生活にも役に立つ差額原価収益分析を使ってみよう！		3630(11/20)
新・経理実務最前線！Q&A 監査の現場から		
第13回 通算グループへの加入に伴う税務上の時価評価に関して会計上留意すべき点	EY新日本有限責任監査法人 勝宮 裕樹	3613(7/17)
第14回 非上場会社が発行する新株予約権の取得者側の会計処理	内田 則一	3617(8/21)
第15回 ヘッジ会計に関する実務上の論点	久保 慎悟	3621(9/18)
第16回 株式取得により連結子会社とする場合の時価評価に関する間違いやすいポイント	佐々木 耕平	3625(10/16)
第17回 海外事業の継続・撤退の判断に伴う会計上の留意点	伊藤 毅	3630(11/20)
第18回 関連会社の業績悪化に係る会計上の留意点	堀川 大介	3634(12/18)
対話で理解する！リース会計基準（案）		
第1回 総論&リースの識別	有限責任 あずさ監査法人	3612(7/10)
第2回 借手の会計処理	植木 恵	3613(7/17)
第3回（最終回）貸手の会計処理/特殊な取引		3614(7/24)
多店舗展開する小売業における新リース会計基準適用プロジェクトの勘所		
（前編）	有限責任 あずさ監査法人 山本 勝一／今村 英祐	3622(9/25)
（後編）		3623(10/2)
「リースに関する会計基準(案)」の詳細解説(下)	公認会計士・税理士 太田 達也	3611(7/3)

国際会計基準（IAS/IFRS）関係

IFRSをめぐる動向

第153回 「基本財務諸表」プロジェクトの最近の動向（2023年1月～2023年5月IASB会議での再審議）	PwCあらた有限責任監査法人 古河 友紀	3614(7/24)
第154回 引当金－的を絞った改善（IAS第37号「引当金、偶発負債および偶発資産」の修正）に関する議論	井上 雅子	3618(8/28)
第155回 動的リスク管理に関する最近の検討状況	川西 昌博	3622(9/25)

第156回 「企業結合—開示、のれん及び減損」プロジェクトの最近の動向 (2023年1月～9月IASB会議での再審議)	松田 由貴	3626(10/23)
第157回 「基本財務諸表」プロジェクトの最近の動向 (2023年6月および7月IASB会議での再審議)	大澤 美幸	3630(11/20)
気になる論点		
(340) リース会計基準案 (4) — セール・アンド・リースバック取引 —		3611(7/3)
(341) リース会計基準案 (5) — サブリース取引の取扱い —		3613(7/17)
(342) リース会計基準案 (6) — 貸手の会計処理 —		3615(7/31)
(343) 日本公認会計士協会の実務指針等の移管— 意見募集の公表 —		3617(8/21)
(344) IASBの適用後レビューにおける情報要請 (1) — 金融資産の減損 —		3619(9/4)
(345) IASBの適用後レビューにおける情報要請 (2) — 収益認識 —		3621(9/18)
(346) 製造原価明細書 (1) — FASBの会計基準更新書 (ASU) 案 —	早稲田大学大学院教授 秋葉 賢一	3623(10/2)
(347) 製造原価明細書 (2) — わが国における開示状況とIASBでの議論 —		3625(10/16)
(348) FASBの概念フレームワーク— 認識及び認識の中止 —		3627(10/30)
(349) 株主の観点からの会計処理 (1) — 米国基準における共同支配企業の形成 —		3629(11/13)
(350) 株主の観点からの会計処理 (2) — パーシャルスピノフに関する公開草案 —		3631(11/27)
(351) 株主の観点からの会計処理 (3) — IASBによる共通支配下の企業結合の検討 —		3633(12/11)
(352) 資本の特徴を有する金融商品 (1) — IAS第32号改正案の概要 —		3635(12/25)

開示

ISSBによるIFRS S1・S2号の公表

(前編)

有限責任 あずさ監査法人

3618(8/28)

(後編)

関口 智和

3619(9/4)

Reboot! コーポレートガバナンス2023

(前編) 海外の評価は？次の課題は？

野村総合研究所 上級研究員 3624(10/9)

(後編) さらに盛り込まれるサステナビリティ
の要素と、アンチESGの狭間で

三井 千絵 3625(10/16)

アップデート！非財務情報開示の今

第13回 非財務情報の開示を巡る国内外の動
向（2023年4月～6月の動向）有限責任 あずさ監査法人
山田 桂子 3616(8/7)第14回 非財務情報の開示を巡る国内外の動
向（2023年7月～9月の動向）

石黒 之彦 3629(11/13)

会計不正への対応

(その1) 企業経営、利益予算の達成か？コン
プライアンスか？

公認会計士・公認不正検査士 3626(10/23)

(その2) 海外子会社不正への対処法

安福 健也 3631(11/27)

(その3) 2度目の不正再発防止策

3635(12/25)

後発事象の制度と実務～日本の制度とIFRS～

<日本編>

PwCあらた有限責任監査法人
木内 仁志／那須 伸裕 3624(10/9)

<IFRS編>

3625(10/16)

監査

内部統制報告制度の改正を踏まえた実務対応

有限責任 あずさ監査法人

第1回 改正の全体像と実務上の論点の概観

和久 友子 3630(11/20)

第2回 内部統制の基本的枠組みの変更

小林 克巳 3631(11/27)

第3回 経営者による内部統制の評価範囲の
決定

福原 崇二 3632(12/4)

第4回 監査基準報告書600の改正による影
響

相原 尚希 3633(12/11)

第5回 (最終回) 内部統制報告書の訂正時の
対応について

小林 克巳 3634(12/18)

会社法

役員の報酬・賞与・慰労金の基本と実務Q & A

第214回 会計限定監査役解任の正当理由(1)

3618(8/28)

第215回 会計限定監査役解任の正当理由(2)

弁護士 小林 公明 3619(9/4)

第216回 慰労金議案を付議すべきか否か(1)

3631(11/27)

第217回 慰労金議案を付議すべきか否か(2)

3632(12/4)

IT

「テーブル」からはじめる「モダンExcel」

一般社団法人価値創造機構

第1回 モダンExcelの基本、「テーブル」入門

理事長・公認会計士 村井 直志 3615(7/31)

第2回 テーブルで数式を分かりやすくする 「構造化参照」	一般社団法人価値創造機構	3616(8/7)
第3回 (最終回) 実務における「テーブル」 の活用ポイント	理事長・公認会計士 村井 直志	3617(8/21)
ドラマ経理DX～タスクフォース編		
第4話 CEOが欲しいもの		3612(7/10)
第5話 混迷? サイロ化ってなに?!	有限責任 あずさ監査法人	3614(7/24)
第6話 迷走する中間報告	Digital Innovation部	3616(8/7)
第7話 過去は乗り越えられる?!	(執筆) 八幡 菜々子/ (監修) 島田 武光	3618(8/28)
第8話 “DX人材” の悩み		3621(9/18)
第9話 未来を見ようとする努力		3624(10/9)
第10話 (最終話) 誰がためにDXはある?		3626(10/23)
ネコでも使える! 会計テキストマイニング		
第1回 会計テキストマイニングの概要とプ ロセス		3632(12/4)
第2回 会計テキストマイニング実践編 (そ の1)	青山学院大学 経営学部 教授 矢澤 憲一	3633(12/11)
第3回 (最終回) 会計テキストマイニング実 践編 (その2)		3634(12/18)

その他

経理部 進化論 ～FP&Aという選択肢		
第9回 Devil's Advocateのススメ	グロービス経営大学院	3622(9/25)
第10回 (最終回) FP&Aはイノベーションへ のガイド役である	鷲巣 大輔	3623(10/2)

コラム

タイトル	執筆者	掲載号
------	-----	-----

IFRS COLUMN<暖簾に腕押し>

第87回 概念フレームワーク (3)		3612(7/10)
第88回 概念フレームワーク (4)		3614(7/24)
第89回 概念フレームワーク (5)		3616(8/7)
第90回 概念フレームワーク (6)		3618(8/28)
第91回 概念フレームワーク (7)	国際会計基準審議会 (IASB)	3620(9/11)
第92回 概念フレームワーク (8)	前理事 鷲地 隆継	3622(9/25)
第93回 概念フレームワーク (9)		3624(10/9)
第94回 概念フレームワーク (10)		3626(10/23)
第95回 概念フレームワーク (11)		3628(11/6)
第96回 概念フレームワーク (12)		3630(11/20)

第97回 概念フレームワーク (13)	国際会計基準審議会 (IASB)	3632(12/4)
第98回 概念フレームワーク (14)	前理事 鷲地 隆継	3634(12/18)

海外会計トピックス

会計士はAIの可能性に慎重、生産性低下と賃金上昇で自動化投資に拍車、その他		3611(7/3)
暗号資産とリスク、米国で会計事務所のリストラが始まった、その他		3612(7/10)
CFOがAIを意識しておくべき理由、SECが開示漏れで処分、その他		3613(7/17)
生成AI関連記事のオムニバス紹介、EYカナダ監査不手際で賠償金支払い、その他		3614(7/24)
世界では72%が職場復帰強制、英国会計検査院がFCAの業務拡がりで検査、その他		3615(7/31)
暗号資産攻撃やサイバー攻撃について、PCAOB：監査事務所の不備増加、その他		3616(8/7)
暗号資産に関する会計の最適化、リモートワークからの変化と根拠、その他		3617(8/21)
証券取引での集団訴訟が増加、会計業務での満足度はC評価、その他		3618(8/28)
財務責任者の生成AI活用法、在宅・出社勤務での課題を解決する方法、その他		3619(9/4)
FASB概念フレームワークの新たな章、暗号資産；規制すべきか否か、その他	公認会計士 飯田 信夫	3620(9/11)
FASBが暗号資産に関する会計基準を承認、AI不正と会計士、その他		3621(9/18)
企業倒産が増加傾向、暗号資産と犯罪、その他		3622(9/25)
内部通報関連の記事、規制が監査市場の競争に与える影響、その他		3623(10/2)
無形資産調査開始、ICAEWが会計での生成AI活用指針作成、その他		3624(10/9)
不正の心理を理解する、M&Aが増加に転じるか、その他		3625(10/16)
経済環境の悪化とリスク開示、経理・財務人材やCPA供給人材が不足、その他		3626(10/23)
業務の動機付けが難しいZ世代、内部通報の効果と回収金額、その他		3627(10/30)
ハッキングされたときの対応策、米国IPOの回復は2024年以降か、その他		3628(11/6)
インターネットがないと1日430億ドルの損失、従業員の愛社心が低い、その他		3629(11/13)

英国Big4で大リストラ、財務責任者のAI未利用率は61%、その他	3630(11/20)
AIが会計を救う、2022年米国での監査報酬が5%近く上昇、その他	3631(11/27)
柔軟な業務が生産性を高める、生成AI技能需要の爆発的増加、その他	3632(12/4)
内部監査でサイバーリスク評価はまだ不十分、複雑な金融商品会計の改善を検討、その他	3633(12/11)
不安定な経済環境での採用、AIの規制を強化すべき理由、その他	3634(12/18)
FASB暗号資産の新しい基準、AIブームと会計、その他	3635(12/25)

公認会計士 飯田 信夫

ハーフタイム

AIが経理マンのベストフレンドになるとき	3613(7/17)
金融危機と企業会計の関係	3618(8/28)
監査人法人とのコミュニケーション	3621(9/18)
企業会計に期待される「内部統制」機能の強化策	3622(9/25)
金融危機における国家の役割とプラグマティズム	3626(10/23)

小説・会計士日記

episode 13	3611(7/3)
episode 14	3613(7/17)
episode 15	3615(7/31)
episode 16	3617(8/21)
episode 17	3619(9/4)
episode 18	3622(9/25)
episode 19	3625(10/16)
episode 20	3627(10/30)
episode 21	3628(11/6)
episode 22	3630(11/20)
episode 23	3632(12/4)
episode 24	3634(12/18)

中岡 早雄

その他

タイトル	執筆者	掲載号
書評 岡田 譲治・加藤 裕則 著 『監査役の矜持―一曲突徒薪に恩沢なく』	一般社団法人監査懇話会・会友 板垣 隆夫	3633(12/11)